

令和5年度 第2回江南市中小企業振興会議 会議録

●日時 令和6年2月8日(木) 午後2時～午後3時30分

●場所 江南市防災センター セミナー室

●出席委員 13名 (敬称略・順不同)

株式会社林商店 代表取締役	林 康雄
株式会社総合家具ヤマケン 代表取締役	山口 貴幸
株式会社グランツハート 代表取締役	松井 浩恵
江南商工会議所中小企業相談所 次長	虫鹿 真由子
森永乳業株式会社 中京工場事務部 部長	野田 昌宏
愛知銀行 江南支店 支店長	山田 和宏
岐阜信用金庫 江南支店 支店長	野杵 隆志
中部大学 経営情報学部 教授	森岡 孝文
愛知県立古知野高等学校 進路指導主事	河合 正幸
市民代表	深尾 俊一
犬山公共職業安定所 所長	高居 功一
尾北民主商工会 事務局長	兼松 勇次
江南市 経済環境部 部長	平野 勝庸

●欠席委員 0名

●事務局 4名

江南市 商工観光課 課長	石川 晶崇
主幹	駒田 直人
主任	早野 真介
主任	佐藤 雅也

●傍聴者数 1人

●会議次第

1. あいさつ
2. 議事
3. 意見交換
4. その他

●配付資料

次第

令和5年度市内事業所景況等調査の結果について、市内事業所

景況等調査結果

【資料1】

企業紹介冊子について

【資料2】

事業承継 個別相談会について

【資料3】

江南市中小企業振興補助金の活用に向けた検討について

【資料4】

●会議録

(午後 2 時 開会)

■次第 1. あいさつ

■次第 2. 議事

議長

それでは、議事に入らせていただきます。議事(1)市内事業所の景況について、(2)中小企業振興施策について①から③までを、事務局から一括で説明をお願いします。

(事務局)

資料 1～4 に基づき説明する。

委員

資料 4 の江南市中小企業振興補助金の活用に向けた検討について、江南市中小企業振興補助金の予算枠が 50 万円あるとのことでしたが、この枠の中でしか補助金の検討はできないか。

事務局

新たな事業を立ち上げることが現状の市の財政状況から厳しい状況です。現在、江南市中小企業振興補助金の活用が低迷しており、まずは確保している予算枠を有効に使うための検討をお願いしたいと考えています。

委員

企業側にとって就職説明会への参加は敷居が高いと思われるケースが多く、人材不足の懸念点はあっても率先して参加できないのが現状です。補助対象範囲の拡大案である求人サイト・求人広告への掲載料の補助は、需要があるような気はします。新たなメニューでは、江南市で年間の申請数がどれくらいあるかわからないが、小規模事業者持続化補助金への上乗せ補助であれば、他市町村でも行っている事例があるため、予算の計上もしやすいのではないかと思います。

委員

この補助金は、現在、人材確保の支援ということで実施していると思いますが、何か他の補助金がありますか。

また、4 件の利用実績があり、この 4 件は尾張五市商工会議所就職・転職フェアの参加企業とのことだが、参加費が安く、補助額も 1 件当たりの補助上限の 5 万円に達していない。現在、補助対象要件が厳しいため、ある程度対象要件を緩める方がよいと思う。

事務局

他の補助金としては、設備投資に関する支援制度があり、業種により異なりますが、1年間に1品の価格及び償却資産総額が一定額以上の設備投資を行った場合、その取得した償却資産に対して、固定資産税相当額を補助するものです。今回はこの補助以外で検討をお願いいたします。

江南市中小企業振興補助金は、いろいろな用途に使用できるように策定したもので、最初のメニューとして現在、人材確保支援があります。この会議の中でメニューの拡大などを含めいろいろなご意見をいただきながら、実現性などの検討を行いたいと考えております。

委員

現在、補助対象要件が就職説明会への参加に限定しており、小規模、零細企業の方でもある程度従業員の確保はしたいが、景気もそれほど良くない状況では、参加費数万円の出費が足かせとなってしまい申請数も少ないのではないかと思います。

事務局

より多くの方にこの補助金を利用していただきたいと思っておりますので、案にもありました求人広告への掲載料も認めるなど補助対象のハードルを下げるものや特許の出願費用の補助、事業承継に係る費用の補助などといった新たなメニューの追加も可能であると考えています。市内企業にどのような支援を行うと要望に応えられるのか具体的なご意見をいただければと思います。

委員

中小企業においても業種によって課題が違い、全業種を対象とした補助金となると人材確保のような施策のものしか出てこないと思う。例えば景況調査の業種である4業種ごとに合った施策を考えて、業種別に補助を行うことは可能なのか。

また、この補助金の周知方法について、より多くの企業へ知ってもらうための広告宣伝費は予算として確保可能なのか。

事務局

4業種に対してバランスよく補助メニューを追加するのか、先行して1業種を行うのかなど実施方法の検討は必要となりますが、業種別に補助を行うことについては、可能であると考えています。

また、広告宣伝費については、他の補助金において、パンフレットの作成で予算化している例もありますので、必要経費が明らかであれば予算化することは可能であると考えています。

委員

業種ごとに分けて補助メニューを追加することについて、それぞれの業種によって対象件数が異なるため、平等性の面において不安がある。予算枠の範囲でのメニューの検討が難しいが、業種ごとではなくて全業種が利用できる支援制度が良いと思う。

委員

小さい会社が求人を行う際に、就職説明会にはまず参加しない。ホームページやSNS、求人冊子などで行っているのが現状です。いろいろな媒体へ掲載するため、掲載費が積み重なって負担となっている。この費用について、補助が出ると活用しやすいと思う。

委員

資金使途を明確にして、中小企業の振興に役に立つような資金使途であればよいと思う。

また、人材育成に関わる支援として、研修にかかった費用や資格取得にかかる費用の補助であれば業種ごとに研修内容等は異なるが、資金使途は同じとなる。柔軟に活用することができると思う。

委員

現在、利用実績が4件であり、補助対象要件が非常に限定的であるため、この補助対象要件を少し緩めるような方法が良いと思う。

委員

補助対象を限定しすぎているため、限定を少し緩めるような方向で良いと思う。

委員

とりあえず、案にある求人サイト等への掲載料の補助から始まればよいのではないかと思う。

事務局

今回の議論の中で人材育成の話もありましたが、今年度実施しました景況調査においても、雇用・人材育成支援が上位であるため、現在の人材募集の補助対象要件の見直しから始め、補助対象要件を緩める方向で一度検討をし、次の振興会議に諮りたいと思います。

議長

中小企業の振興施策の①から③について、いろいろなご意見をいただきましたが、事務局で検討していただき、対応については事務局と会長に一任ということで良いでしょうか。

(委員より異議なし)

議論も尽きたようですので、本日の議事については以上で終了したいと思います。

■次第3. 意見交換

議長

続きまして、次第の3、意見交換について、事務局より何か補足があればお願いいたします。

事務局

意見交換につきましては、特にテーマ等は設けておりませんので、今日の議題に関することや、その他のことでも結構です。中小企業振興につきましては、ご意見がありましたらいただきたいと思えます。

皆様がお集りのこの機会に、中小企業振興について自由に意見交換していただきたいと思えますので、よろしく申し上げます。

委員

事業承継については、家族経営の方で、親族や第三者へ引き継ぎたいが後継者がいなく、やむなく廃業する事業者が増えている。他市の事例では、高崎市において、絶メシリストという長年愛され、失うには惜しすぎる絶品ローカルグルメをまとめたリストを作成して市民の方や観光客に配るなどの取り組みを行っており、注目を集めている。また、このリストを掲載しているホームページ内において後継者の募集も行っている。

委員

事業承継の問題点の一つとして、自宅を店舗としている事業者も多く、生活と事業の切り離しが非常に難しい場合がある。

現在、行政、金融機関、商工会議所のそれぞれが異なる情報を持っているため、情報を共有・連携し、活用できるセンターなどができると企業間のマッチングもしやすくなるのではないかと思う。

委員

事業承継にはお金が関係していることもあり、ビジネスになっている。情報を全て共有するのは難しいのではないかと思う。

また、事業承継の問題を抱えている事業者は、信頼関係がないと情報を出してくれないことが多く、行政に相談せずとも取引のある金融機関などの民間で完結できてしまっている。今後行う予定の個別相談会は、金融機関などの民間では対応しきれない事業者の方が主に参加されるのではないかと思う。

委員

愛知県事業承継・引継ぎ支援センターへ依頼し、江南市で新たに個別相談会を行うことは良いと思う。

委員

この愛知県事業承継・引継ぎ支援センターでは、事業承継に関する様々な相談ができ、親族承継の場合には、無料で今後の事業承継の計画を一緒に立ててもらうことができる。また、センターの相談員はいろいろな事例を経験しているた

め、事業者が困っている課題の解決策を持っていることが多い。今悩んでいる事業者の方はたくさんいるため、多くの企業に参加してもらえるよう個別相談会の周知をしていただきたいと思います。

事務局

来年度から愛知県事業承継・引継ぎ支援センターへ依頼し、江南市において個別相談会を実施していきたいと考えています。事業承継の問題を抱えている市内事業者に参加いただけるよう、周知に努めていきます。

議長

意見も尽きたようですので、意見交換については終了したいと思います。

■次第4. その他

議長

続きまして、次第の4、その他について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

口頭により今後のスケジュール等について説明する。

議長

ただいまの事務局の説明について、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

特にご意見等はないようですので、進行を事務局にお返しします。

事務局

これをもちまして、令和5年度第2回江南市中小企業振興会議を閉会させていただきます。

(午後3時30分 閉会)